



当時もこんなにかわかったんですよ！
小学校に入学した時の新成人



根雨小学校 19人
黒坂小学校 6人
【広報ひの平成15年4月号掲載】



ふるさとへの思いを胸に

成人式



新成人を代表し
誓いの言葉を述べる佐々木さん



町内のコーラスグループも加わり
全員で町民歌「きらりこの町」を合唱



町民憲章の唱和や町民歌の合唱でふるさとへの思いはさらに強く



記念品を受け取る松本美紀さん(高尾)



仲間との思い出話は尽きない



再会と仲間たちのさらなる活躍を祈って乾杯！

感謝忘れず、目標に向かって進んでいきたい

8月15日、新成人の新たな門出を祝福し激励する日野町成人式が、町文化センターで行われました。今年度20歳を迎えるのは、平成28年4月2日から平成29年4月1日に生まれた人で、当日は、新成人26人のうち、24人が出席しました。会場には、家族など多くの人が来場し、新成人へ大きな拍手や激励を送り、新たな門出を祝福しました。

式辞の中で景山町長は「皆さんが生まれた年は、日野病院組合の設立や奥日野マラソンコースで全日本マスターズ駅伝が開かれるなど、地域連携やまちづくりに貢献できた年でもあります」と振り返り、「今は、被選挙権の年齢が引き下げられるなど、若い世代のエネルギーが求められています。どうか自信と希望と勇気をもって、これからの人生を歩んでください」と激励しました。

小学校と中学校時代の恩師として、西村貴世志さん(元根雨小学校教諭)、西田周郎さん(元日野中学校教諭)が出席。西田さんは「これからの人生、挑戦と失敗の連続。勉強し続けていくことが重要です。さまざまな分野でたくさんのごとを学び、人生の幅を広げてください」と心のこもったメッセージを送りました。

また、新成人を代表して、佐々木航太郎さん(舟場)と長住雪乃さん(野田)があいさつ。佐々木さんは「家族へ普段口に出して言うのは恥ずかしいが、新成人として感謝の言葉を言いたい。この気持ちを地域や家族に還元できるような頑張りたい」と感謝の気持ちを伝えました。

長住さんも「親元を離れてみて初めて、今まで支えてくれた人たちの大切さに気付かされた。この気持ちを忘れずに、これからもそれぞれの夢や目標に向かって進んでいきたい」と誓いの言葉を述べました。

式典終了後は、山村開発センターで交流会が行われました。中学校時代の体育祭の映像などが流れる中、恩師や仲間たちとの懐かしい思い出やそれぞれの近況をにぎやかに語り合いました。